

大阪マラソン組織委員会（第9回）

日 時 平成25年6月13日（木） 15時～16時

場 所 KKRホテル大阪 3階「銀河」

出席者 （別紙のとおり）

次 第 ○ はじめに

○ 議 事

1 大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正について
企画専門部会の設置について

2 平成24年度収支決算（案）及び平成25年度事業計画（案）・
収支予算（案）について

3 第3回大阪マラソンについて

(1) エントリー状況等について

(2) チャリティ事業について

(3) 大会盛上げ事業について

(4) ボランティアについて

4 その他

(1) シカゴマラソン及び府内マラソン大会等との連携について

(2) その他

○ おわりに

【配布資料一覧】

■ 大阪マラソン組織委員会設置要綱（案）	《資料1》
■大阪マラソン企画専門部会設置要綱	《資料2》
■平成24年度収支決算報告書（案）	《資料3》
■ 監査報告書	《資料4》
■ 平成25年度事業計画（案）	《資料5》
■ 平成25年度収支予算（案）	《資料6》
■ エントリー状況等について	《資料7》

- チャリティ事業について 《資料 8》
- 大会盛上げ事業について 《資料 9》
- ボランティアについて 《資料 10》
- シカゴマラソンとの連携について 《資料 11》
- 府内マラソン大会等との連携について 《資料 12》

【参考資料】

- シカゴ市・大阪市姉妹都市提携40周年記念特別ツアー 『シカゴマラソン6日間』 (ツアー募集チラシ)

出席委員名簿 大阪マラソン組織委員会(第9回)

役職	氏名	所属
顧問	浅田 均	大阪府議会議長
顧問	美延 映夫	大阪市会議長
会長	松本 正義	一般財団法人大阪陸上競技協会会長
副会長	小西 禎一	大阪府副知事
副会長	村上 龍一	大阪市副市長
副会長	竹内 章	一般財団法人大阪陸上競技協会専務理事
委員	太田 宏	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	北尾 一	大阪市地域振興会会長
委員	角 正基	大阪府商店街連合会会長・大阪市商店会総連盟理事長
委員(代理)	前川 文雄	大阪府商店街振興組合連合会事務局長
委員(代理)	松尾 康弘	一般社団法人関西経済同友会企画調査部長
委員(代理)	本田 勝士	公益財団法人大阪体育協会事務局長
委員	斉喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長
委員	新堂 友衛	大阪市体育協会会長
委員	首藤 俊二	大阪市体育厚生協会会長
委員	藤元 克己	大阪市スポーツ推進委員協議会会長
委員	中村 一夫	一般財団法人大阪スポーツみどり財団理事長
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ振興協会会長
委員(代理)	宮川 松剛	一般社団法人大阪府医師会理事
委員(代理)	瀬本 浩史	国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所長
委員(代理)	小島 隆夫	国土交通省近畿運輸局企画観光部計画調整官

役職	氏名	所属
委員	大江 桂子	大阪府府民文化部長
委員	大下 達哉	大阪府府民文化部都市魅力創造局長
委員	真野 正道	大阪府教育委員会事務局教育振興室保健体育課長
委員	井上 雅之	大阪市経済戦略局長
委員	岩橋 潔	大阪市経済戦略局スポーツ部長
委員	北田 耕之	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	上田 重隆	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	藤野 隆雄	株式会社ケイ・オプティコム代表取締役
監事	西田 賢治	大阪商工会議所常務理事・事務局長
監事	樋元 四郎	一般財団法人大阪陸上競技協会理事・事務局長

欠席者

顧問: 松井大阪府知事、橋下大阪市長、

委員: 公益社団法人関西経済連合会 森会長、大阪商工会議所 佐藤会頭、

公益財団法人大阪観光コンベンション協会 福島会長、

大阪府体育連合 森山会長、

社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会 山田理事長、

阪神高速道路株式会社 山澤代表取締役社長

※ご欠席の委員の方々からは、会長あての委任状をいただいております。

大阪マラソン組織委員会設置要綱

(設置)

第1条 大阪マラソン開催に必要な事業・運営計画の検討・実施など、その具体的な開催業務を推進していくため、大阪マラソン組織委員会(以下、「委員会」と言う。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 大阪マラソン開催にかかる事業・運営計画の検討・実施及び同マラソンの開催に伴い実施する関連事業の企画・実施
- (2) その他、前項の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

2 委員会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれらを選出する。

(任期)

第4条 委員の任期は平成26年3月31日までとする。

2 委員会の委員は会長が委嘱する。

(会長及び副会長の職務)

第5条 会長は、委員会を代表し、委員会を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。

なお、可否同数のときは、議長が決する。

3 会議に出席できない委員は、書面または代理人をもって表決に加わることができる。

4 前項の場合には、第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

(関係者の出席)

第7条 委員会が必要であると認めた場合は委員以外の関係者の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

(専門部会等の設置)

第8条 委員会の事務を補助させるため、委員会に専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

(監事)

第9条 事業の適正な執行を確保するため、監事2名を置く。

2 監事は、事業の執行状況及び会計の監査を行い、その結果を委員会に報告する。

(事務局)

第10条 事業の遂行に必要な事務処理を行うため、大阪市住之江区南港北1-14-16
大阪府咲洲庁舎35階に事務局を置く。

2 事務局には事務局長その他の職員を置く。

3 事務局長は、会長の命を受け、委員会の業務を総括的に処理する。

4 事務局長は、会長が任命する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年9月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年1月24日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年2月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年5月30日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年6月7日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年2月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年7月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年8月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年9月11日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年11月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年6月13日から施行する。(案)

別表(第3条関係)

役 職	氏 名	所 属
顧問	松井 一郎	大阪府知事
顧問	橋下 徹	大阪市長
顧問	浅田 均	大阪府議会議長
顧問	<u>美延 映夫</u>	<u>大阪市会議長</u>
会長	松本 正義	一般財団法人大阪陸上競技協会会長
副会長	<u>小西 禎一</u>	<u>大阪府副知事</u>
副会長	<u>村上 龍一</u>	<u>大阪市副市長</u>
副会長	<u>竹内 章</u>	<u>一般財団法人大阪陸上競技協会専務理事</u>
委員	太田 宏	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	北尾 一	大阪市地域振興会会長
委員	角 正基	大阪府商店街連合会会長・大阪市商店会総連盟理事長
委員	辰野 邦次	大阪府商店街振興組合連合会理事長
委員	森 詳介	公益社団法人関西経済連合会会長
委員	佐藤 茂雄	大阪商工会議所会頭
委員	<u>島井 信吾</u>	<u>一般社団法人関西経済同友会代表幹事</u>
委員	<u>福島 伸一</u>	<u>公益財団法人大阪観光コンベンション協会会長</u>
委員	町田 勝彦	公益財団法人大阪体育協会会長
委員	<u>森山 一正</u>	<u>大阪府体育連合会長</u>
委員	斉喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長
委員	新堂 友衛	大阪市体育協会会長
委員	首藤 俊二	大阪市体育厚生協会会長
委員	藤元 克己	大阪市スポーツ推進委員協議会会長

役 職	氏 名	所 属
委員	中村 一夫	一般財団法人大阪スポーツみどり財団理事長
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ振興協会会長
委員	山田 俊平	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員	伯井 俊明	一般社団法人大阪府医師会会長
委員	谷本 光司	国土交通省近畿地方整備局長
委員	大久保 仁	国土交通省近畿運輸局長
委員	山澤 俱和	阪神高速道路株式会社代表取締役社長
委員	大江 桂子	大阪府府民文化部長
委員	大下 達哉	大阪府府民文化部都市魅力創造局長
委員	真野 正道	大阪府教育委員会事務局教育振興室保健体育課長
委員	井上 雅之	大阪市経済戦略局長
委員	岩橋 潔	大阪市経済戦略局スポーツ部長
委員	北田 耕之	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	上田 重隆	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	藤野 隆雄	株式会社ケイ・オプティコム代表取締役社長
監事	西田 賢治	大阪商工会議所常務理事・事務局長
監事	樋元 四郎	一般財団法人大阪陸上競技協会事務局長
事務局長	薬師寺 茂夫	大阪マラソン組織委員会事務局長

大阪マラソン組織委員会企画専門部会設置要綱

(設置)

第1条 大阪マラソンの今後のあり方、将来構想等の検討を行うため、大阪マラソン組織委員会設置要綱第8条の規定に基づき、「大阪マラソン組織委員会企画専門部会」(以下、「専門部会」という。)を設置する。

(組織)

- 第2条 専門部会は、別表に掲げる委員をもって組織する。
- 2 専門部会の部会長は、委員の互選により選出する。
 - 3 委員および第5条の専門家等には謝礼および交通費を支給できるものとする。

(任期)

- 第3条 委員の任期は委嘱の日から平成26年3月31日までとする。
- 2 専門部会の委員は大阪マラソン組織委員会会長が委嘱する。

(会議)

- 第4条 専門部会の会議は、部会長が招集し、部会長がその議長となる。
- 2 専門部会は委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
 - 3 会議は非公開とする。
 - 4 専門部会は検討内容等を取りまとめ、大阪マラソン組織委員会に報告するものとする。

(関係者の出席)

第5条 専門部会が必要であると認めた場合は委員以外の専門家等の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

(事務局)

第6条 専門部会の事務は、大阪マラソン組織委員会事務局において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、大阪マラソン組織委員会事務局長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年5月17日から施行する。

別表(第2条関係)

大阪マラソン組織委員会企画専門部会委員名簿

役職	所属・職	氏名
委員	(株)パブリックパートナーズ 代表取締役	池末 浩規
委員	大阪市経済戦略局スポーツ部長	岩橋 潔
委員	大阪府府民文化部都市魅力創造局長	大下 達哉
委員	関西大学人間健康学部教授	杉本 厚夫
委員	(株)アラウンドスポーツ 代表取締役	高井 聡
委員	大阪商工会議所地域振興部 部長	中野 亮一
委員	大阪マラソン組織委員会事務局長	薬師寺 茂夫

五十音順

(敬称略)

平成24年度収支決算報告書【大阪マラソン組織委員会】(案)

平成24年4月 1日から
平成25年3月31日まで

【収入】

(単位：円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
大阪府負担金	100,000,000	99,991,776	▲ 8,224	大阪府からの負担金
大阪市負担金	100,000,000	99,991,776	▲ 8,224	大阪市からの負担金
協賛金(VIK含む)	695,000,000	695,000,000	0	
参加料収入	313,700,000	349,921,607	36,221,607	
EXPOブース販売収入	60,000,000	67,751,250	7,751,250	
ナンバーカード引換証再発行手数料	0	48,400	48,400	
大阪市交通局大阪マラソンPR事業受託事業費	0	0	0	
ファン・ラン参加費	0	1,801,242	1,801,242	
通帳振替分	0	▲ 12,000	▲ 12,000	
前年度繰越金	0	54,630	54,630	
預金利息等	0	15,506	15,506	事務局費口座のみ
合計	1,268,700,000	1,314,564,187	45,864,187	

【支出】

《第2回大阪マラソン開催事業費》(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
第2回大阪マラソン開催業務	1,220,000,000	1,264,840,374	▲ 44,840,374	
未払い金	0	998,200	▲ 998,200	未払い法人税等
小計	1,220,000,000	1,265,838,574	▲ 45,838,574	

《第3回大阪マラソン開催準備事業費》(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
第3回大阪マラソン開催準備業務	21,700,000	0	21,700,000	
未払い金	0	21,500,840	▲ 21,500,840	
小計	21,700,000	21,500,840	199,160	

＜大阪マラソン組織委員会等運営経費＞(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
報償費	800,000	824,800	▲ 24,800	委員会委員等への謝礼
旅費	300,000	154,380	145,620	委員会委員等への実費弁償
使用料及び貸借料	800,000	704,447	95,553	会場使用料
未払い金	0	106,100	▲ 106,100	
小計	1,900,000	1,789,727	110,273	

＜大阪マラソン組織委員会事務局運営経費＞(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
報酬	9,600,000	9,600,000	0	事務局人件費(2名分)
共済費	100,000	78,054	21,946	雇用必要経費(各種保険料)
報償費	1,200,000	1,200,000	0	顧問会計士報酬
旅費	3,000,000	2,602,125	397,875	職員旅費(管内・管外)等
需用費	1,500,000	1,207,841	292,159	消耗品等
使用料及び貸借料	2,100,000	2,089,195	10,805	コピー機レンタル料等
役務費(振込手数料、通信運搬費)	1,000,000	920,210	79,790	印刷物送付郵送料等
広告宣伝費	2,500,000	3,180,000	▲ 680,000	
租税公課	500,000	463,000	37,000	印紙代
事業助成(チャリティシンポ、ごちそうマラソン)	1,500,000	1,500,000	0	チャリティ1,000,000、ごちそう500,000
委託料(FunRun、経済効果)	2,100,000	2,100,000	0	FunRun2,000,000、経済100,000
未払い金	0	269,536	▲ 269,536	
小計	25,100,000	25,209,961	▲ 109,961	
合計	1,268,700,000	1,314,339,102	▲ 45,639,102	

次大会へ繰越金 225,085 円

監査報告書

大阪マラソン組織委員会設置要綱第9条第2項の規定に基づき、平成24年度における監査を行ったので、下記のとおり報告する。

記

1. 監査資料

- (1) 収入・支出関係書類
- (2) 金銭出納簿
- (3) 銀行預金通帳
- (4) その他大阪マラソン組織委員会関係資料

2. 監査の結果

平成24年度の業務遂行及び会計について、適正に執行されていると認めた。

平成25年6月6日

監事

西田賢治



監査報告書

大阪マラソン組織委員会設置要綱第9条第2項の規定に基づき、平成24年度における監査を行ったので、下記のとおり報告する。

記

1. 監査資料

- (1) 収入・支出関係書類
- (2) 金銭出納簿
- (3) 銀行預金通帳
- (4) その他大阪マラソン組織委員会関係資料

2. 監査の結果

平成24年度の業務遂行及び会計について、適正に執行されていると認めた。

平成25年6月6日

監事

樋元四郎 

独立監査人の監査報告書

平成 25 年 6 月 5 日

大阪マラソン組織委員会事務局
会長 松本 正義

西梅田合同会計事務所

公認会計士

徳田善史 

公認会計士

徳山博 

私たちは、以下に掲げられている大阪マラソン組織委員会事務局の平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの第 2 期事業年度の財務諸表、すなわち、財産目録書、収支計算書について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

私たちの責任は、私たちが実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私たちに財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私たちの判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私たちは、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

平成25年度事業計画（案）

大阪マラソン組織委員会事務局

1. 事業活動方針

第3回大阪マラソン（平成25年10月27日）を開催するため、具体的な事業・運営内容等について検討・調整を行う。また、開催機運醸成のための事前イベントやチャリティマラソンとしての取組み等についても企画・実施する。

第3回大阪マラソン開催後は、第4回大会開催に向けた準備業務を行う。

2. 事業内容

（1）大阪マラソン組織委員会事務局の主な所掌業務

①総務企画部

- ・大阪マラソン組織委員会の運営に関すること
- ・大阪マラソンの今後のあり方、将来構想等の検討に関すること
- ・大会情報の管理、調整及び発信に関すること
- ・スポンサー企業（協賛金等）に関すること
- ・ランナー募集に関すること
- ・チャリティ事業に関すること
- ・各種関連イベントに関すること
- ・事務局の予算、決算、財産管理及び契約に関すること

②事業運営部

- ・コース沿道の行政、住民等との調整に関すること
- ・大会に係る設営及び設備に関すること
- ・大会に係る警備に関すること
- ・ボランティアの募集、配置等に関すること
- ・警察、消防との連絡調整に関すること
- ・医事・救護計画に関すること

③競技運営部

- ・競技運営計画に関すること
- ・選手招聘に関すること

(2) 主なスケジュール

H25年

- 6月中旬～10月中旬 ■ ボランティア研修会、説明会の実施（随時）
- 7月21日（日） ■ 大会公式プレイベント
「ケイ・オプティコム Presents Osaka Summer Fun Run!2013」の開催
場所：長居公園（大阪市東住吉区）
- 8月中旬～ ■ 交通規制にかかる周知・協力をお願い
- 9月～10月 ■ 府内商店街等との連携イベントの開催（随時）
- 9月下旬 ■ 大阪マラソン組織委員会（第10回）開催
・第3回大阪マラソン詳細について
- 10月19日（土） ■ 大会公式プレイベント
「第4回大阪ごちそうマラソン」の開催
場所：大阪市立港中学校（スタート）
- 10月25日（金）～26日（土） ■ 「大阪マラソンEXPO 2013」開催
場所：インテックス大阪
- 10月27日（日） 「第3回大阪マラソン」開催
沿道応援イベント『ランナー盛上げ隊！』開催

H26年

- 2月 ■ 大阪マラソン組織委員会（第11回）
・「第3回大阪マラソン」の実施報告
・「第4回大阪マラソン」大会要項の発表

平成25年度 収支予算(案)

平成25年4月 1日から
平成26年3月31日まで

大阪マラソン組織委員会事務局

(単位:円)

科 目	平成25年度 予 算 額	平成24年度 決 算 額	備 考
1. 事業活動収入の部			
行政負担(負担金収入)	180,000,000	199,983,552	大阪府(99,991,776円)、大阪市(99,991,776円) 16,448円(大阪府、大阪市へ戻入)
協賛金収入	695,000,000	695,000,000	協賛企業17社
事業収入(参加料収入)	353,900,000	349,921,607	
事業収入 (マラソンEXPO出展ブース収入)	63,300,000	67,751,250	大阪マラソンEXPO(10/25~27, インテックス大阪)
ファン・ラン参加費	3,300,000	1,801,242	
第2回大会からの繰越金	225,085	54,630	
その他収入	48,400	48,400	
通帳振替分	0	▲ 12,000	
預金利息等	0	15,506	
事業活動収入合計	1,295,773,485	1,314,564,187	
2. 事業活動支出の部			
【第3回大阪マラソン】			
(開催委託経費)	1,248,000,000	1,264,840,374	
広報・イベント費	315,000,000	283,634,623	大会PRパンフ製作費、国内・海外マラソン大会広報費、大会ウェブ制作運営費、 記録・報告書等製作費、マラソンEXPO運営費、会場使用料、チャリティ事業運営費等
安全対策費	256,000,000	257,256,329	交通規制幕・看板製作費、交通規制ツール(カラーコーン・パー・ロープ 等)、交通規制ポスター・チラシ等製作費、警備費、沿道調整費 等
大会運営費	567,000,000	559,974,601	会場設営費、コース運営費(仮設トイレ・テント・給食・ドリンク等)、競技運営マニ ュアル作成、車両代、給水給食物品輸送、手荷物運搬費、医療救護費、大会プログ ラム・案内物製作費、選手配布物(記念品)、ボランティア費 等
エントリー・記録関係費	110,000,000	110,967,090	申込処理費、参加案内書製作費、記録計測費
盛り上げ事業関係費	※広報・イベント費に含む	41,789,884	沿道応援イベント、関連イベント実施費、助成金(商店街)
追加作業費		11,217,847	ノベルティ製作費、関大共同調査研究 等
(事務局経費)	19,100,000	20,250,763	組織委員会運営費、事務局人件費、職員出張費(管内・管外)、通信運搬 費、事務費 等
小 計(第3回大阪マラソン開催経費)	1,267,100,000	1,285,091,137	
【第4回大阪マラソン】			
(企画・広報関連経費)	21,500,000	21,500,000	第4回大会企画、大会告知費、大会ウェブ運営費等
(事務局経費)	6,189,485	6,749,765	組織委員会運営費、事務局人件費、職員出張費(管内・管 外)、通信運搬費、事務費 等
小 計(第4回大阪マラソン開催準備経費)	27,689,485	28,249,765	
法人税等	984,000	998,200	
事業活動支出合計	1,295,773,485	1,314,339,102	(第3回大阪マラソン開催経費及び第4回大阪マラソン開催準備経 費)
事業活動収支差額	0	225,085	第3回大会へ繰越

第3回大阪マラソン 協賛企業一覧

【特別協賛】

株式会社ケイ・オプティコム

【協賛】

ミズノ株式会社

大塚製薬株式会社

株式会社ダスキン

大和ハウス工業株式会社

久光製薬株式会社

読売新聞社

アサヒビール株式会社

セイコーホールディングス株式会社

関西大学

近畿日本ツーリスト株式会社

株式会社フォトクリエイト

日本通運株式会社

大阪市信用金庫

株式会社ワン・ダイニング

株式会社アドバンスクリエイト

トヨタ自動車株式会社

エントリー状況等について

1. エントリー状況

- エントリー期間:平成25年4月3日(水)～5月1日(水)

(インターネット／携帯サイト、郵便振替による申込)

- 総エントリー数:151,410人(定員30,000人)

(内訳)

	マラソン【定員 28,000】			チャレンジ ン 【定員 2,000】
	個人	ペア(組)	グループ(組)	
エントリー 合計	105,277	16,424 (8,212)	21,650 (3,281)	8,059
	143,351			
	151,410			

【参考】

(1) 都道府県別エントリー数

①大阪府(62,900人:42%) ②兵庫県(20,492人:13%) ③東京都(10,810人:7%)

※近畿2府4県からは、99,404人(66%)

(2) 海外からのエントリー

1,847人《 ①中国 697人※香港 581人含む) ②台湾(574人) ③アメリカ(84人) 》

※世界40の国・地域からのエントリー

2. 当落通知 <3万人のランナーを決定>

平成25年6月5日(水)付けでメール、郵送による通知

(参加料入金締切:平成25年6月20日(木))

大阪マラソンチャリティ事業について

第3回大会では、第2回大会のチャリティスキームを継続するとともに、「チャリティアンバサダー」や「チャリティランナー」による寄付参加への呼びかけや、FM802のアートプロジェクト「digeout」がプロデュースする「なないろチャリティTシャツ」の販売を行う新たな取り組みを進めます。

◎チャリティランナーを活用したチャリティ活動の促進

第3回大阪マラソンに落選した方を対象にチャリティランナーを募集。

チャリティランナーは、応募する寄付先団体を宣言して寄付を呼びかけ、7万円以上の寄付金を集めた場合に、寄付者を代表して大阪マラソンに出走する。

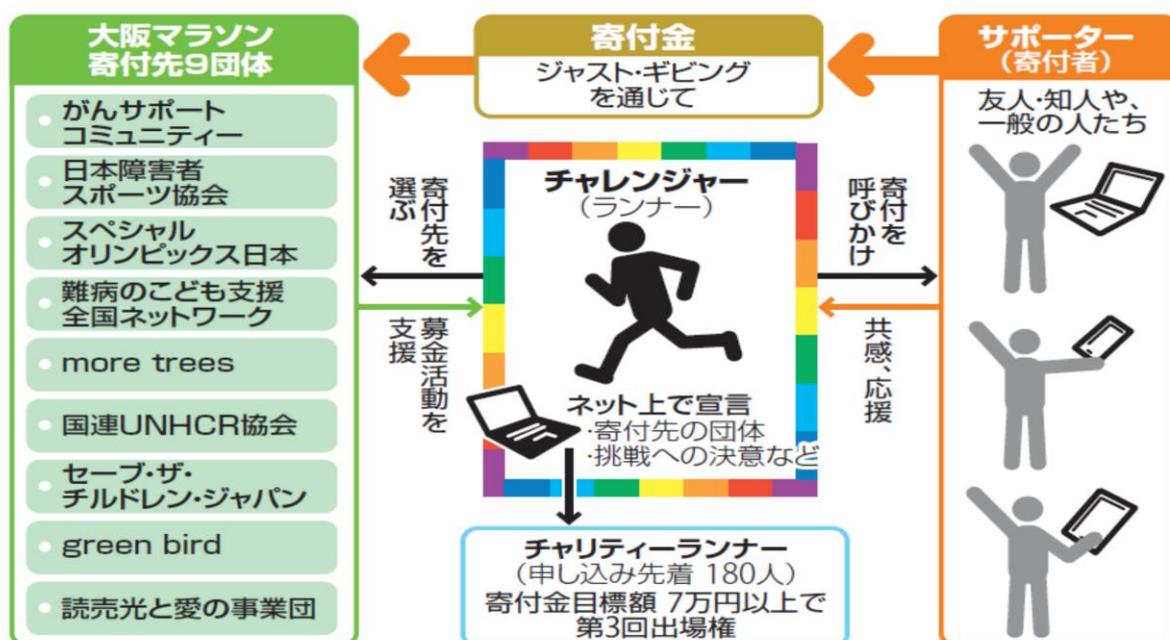
チャリティランナーは、多くの人たちにチャリティへの理解を求めるとともに、さらなる活動支援の輪を広げていく。

◆募集時期：6月12日（水）10時～6月23日（日）17時

◆募集人数：180人（寄付先団体（9団体）毎に20人（先着・抽選なし））

◆目標金額：7万円

◆チャレンジ期間【寄付金を呼びかける期間】：7月1日（月）～9月20日（金）



◎チャリティアンバサダーを活用した情報発信

各自のホームページやブログなどを通じて“大阪マラソンのチャリティプログラム”を積極的にPRしていただくことや、ジャストギビングを活用した寄付の呼びかけを行っていただくことを前提として、チャリティアンバサダーに就任いただき、メディア露出などを意識し活用に努める。

◆チャリティアンバサダー（6月13日現在）



小渕 健太郎（こぶち けんたろう）
ミュージシャン コブクロ

【コメント】

2013年も、大阪マラソンに、チャリティアンバサダーとして出場させて頂く事になりました。昨年は、沢山の応援、及び、チャリティへのご協力、本当にありがとうございました。フルマラソンは人生初でしたが、沿道からの応援の方々のエネルギーを一歩ずつにもらいながら、無事、完走する事が出来ました。その喜びが忘れられず、昨年、今年のチャレンジを決めていたので、今から楽しみで仕方ありません。今年も、大好きな大阪の街を、心と身体いっぱいを感じながら、最高の瞬間を皆さんと共有できたら良いなと思います。昨年の3時間47分の記録を一秒でも上回れるよう、一生懸命練習に励みたいと思います。応援宜しくお願いします！

【プロフィール】

1977年3月13日生まれ。宮崎県出身。黒田俊介と大阪でのストリートライブ活動を通じて出会い意気投合、1998年に「コブクロ」を結成。インディーズ時代から幅広い世代の支持を集め、2001年3月、ワーナーミュージック・ジャパンより「YELL〜エール〜/Bell」でメジャーデビュー。2005年、ドラマの主題歌として発売された「ここにしか咲かない花」、同年発売した「桜」が共に大ヒットを記録。ベスト・アルバム「ALL SINGLES BEST」をリリース。2007年、ドラマ主題歌「蕾(つぼみ)」が大ヒット。第49回日本レコード大賞を受賞。2010年、シングル「流星」発売。2011年5月シングル「あの太陽が、この世界を照らし続けるように。」は、映画『岳ガク』主題歌。2012年9月5日（水）に「ALL SINGLES BEST 2」をリリースし、100万枚突破。9月9日（土）には、大阪の万博公園にてフリーライブを実施。11月リリースのシングル「紙飛行機」がヒット。今年7月24日に、「One Song From Two Hearts/ダイヤモンド」の両A面シングルをリリースし、初のドーム公演（京セラドーム・大阪）も行う。今冬にアルバム「One Song From Two Hearts」をリリース予定。

第2回大阪マラソンチャリティランナー。

赤星 憲広（あかほし のりひろ）
野球評論家



【コメント】

第2回大会に引き続き第3回大阪マラソンにチャリティアンバサダーとして参加させていただくことになり大変嬉しく思います。

前回大会ではチャレンジランに参加させていただきました。

沿道の皆さんの「声援」がランナーにとって大きな「チカラ」となり、「走ること」を後押しして戴く感覚は、僕が体験した現役時代の感覚そのものです。

皆さんと一緒に「走ること」で僕も自分の原点に返ることができましたし、沿道で応援していただく皆さんからも沢山のチカラと勇気をいただきました。

僕も現役時代から続けている「Ring of Red」という車いすの支援活動があります。このようなチャリティ活動の輪をもっと大きな輪にして皆様にお返しすることが、これまで皆さんにいただいた「勇気」の恩返しだと思っています。

「走る事が誰かのチカラに・・・」皆さんとともに僕も継続していくことで、大会を盛り上げたいと思います。

【赤星さんプロフィール】

愛知県出身。2001年、阪神タイガースに入団、1年目に盗塁王と新人王を獲得。セ・リーグ記録となる5年連続盗塁王に輝き、ベストナイン2回、ゴールデン・グラブ賞6度受賞。2009年、試合中のダイビングキャッチで脊髄を損傷し、同年、現役を引退。現役時代は、盗塁した数の車椅子を病院や施設に寄贈。引退後も「Ring of Red～赤星憲広の輪を広げる基金」を設立し、社会貢献に力をそそいでいる。車いすの寄贈活動、野球界発展を目指した野球チーム設立など、自身のあらゆる経験から、現在では野球評論家として、各種メディアに出演している。2012年より、大阪マラソンの提携マラソンでもある「Ring of Red 交野市チャリティマラソン 2012」を交野市と共催。第2回大阪マラソンチャリティランナー。



小島 智子 (こじま ともこ)

元NFLチアリーダー 日本人初チームキャプテン

【コメント】

第1回大阪マラソンでは、私の生まれ育った大阪をチャリティランナーとして走らせて頂きました。

ランナーや沿道の皆さんが一体となった、笑顔あふれる大阪を走り抜ける事が出来て、とても気持ちよかったです。大阪が本当に「虹色」に染まったようでした。今回はチアリーダーとして、障害や病気、肌の色や国籍も関係なく、世界にチャリティの心を発信する「大阪マラソン」の応援をさせて頂く事を誇りに思います。皆さんのチャリティの心を、より多くの方々にお届け出来るように頑張ります！

【プロフィール】

スペシャルオリンピックス日本 ドリームサポーター
TOMOKO KOJIMA CHEERDANCE ACADEMY 主宰

大阪生まれ。NFL（米ナショナル・フットボールリーグ）の Tampa Bay Buccaneers（タンパ ベイ・バッカニアーズ）で2003年から2011年まで日本人最長記録となる8シーズン連続チアリーダーを務めた。最終年には、NFL史上初の日本人チームキャプテンとして活躍した。8年間のうち4年間は選抜チームにも選ばれた日本を代表するチアリーダー。引退後は帰国し、講演・イベント・メディア出演などを中心に活躍中。また、自身が主宰する地域密着型チアダンスアカデミーを大阪に開校し、後進の育成にも力を入れている。

第1回大阪マラソンチャリティランナー。

大会盛上げ事業について

◆大阪マラソン EXP02013

- ・概要：第3回大阪マラソンのランナー受付と同時に開催するイベント。スポーツメーカーなどが出展するイベントブースや展示即売会、府内市町村などが出展する観光ブース、大阪の食を紹介するコーナーなどを設置することにより、マラソン大会の盛り上げを図るとともに、大阪の都市魅力を発信する。
 - ・実施日時：2013（平成25）年10月25日（金）～26日（土）
11:00～20:00（19:30 最終入場）
 - ・場所：インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）
1号館：うまいもん市場 25日（金）～27日（日）
ただし、27日（日）は11:00～17:00（16:30 最終入場）
3号館：参加ランナー受付エリア
2・3号館：マラソン関連又は大阪のまちのPRに寄与する製品・サービス・出版物等を取り扱う企業及び団体等
 - ・入場料：無料
- ※企業等の出展申込みは、2013（平成25）年5月16日（木）から受付開始

◆大阪マラソン沿道応援イベント『ランナー盛上げ隊！』

- ・概要：大会当日、マラソンコース沿道に設置された会場において、ランナー及びマラソン大会を大阪ならではのパフォーマンスで盛り上げる。
- ・実施日時：2013（平成25）年10月27日（日）
9:00～16:00頃
- ・場所：マラソンコース沿道18か所 ※屋外会場
- ・内容：大阪マラソンの「虹」にちなみ、7つのジャンルで出演団体等を募集
①吹奏楽②音楽ライブ（バンドチームなど）③和太鼓④コーラス
⑤応援団・チアリーディング⑥ダンス⑦よさこい踊り
- ・申込み：2013（平成25）年5月13日（月）～6月20日（木）実施
- ・出演団体：約100組 応募多数の場合は抽選

◆商店街等との連携イベント

【大阪マラソン応援イベント】

- ・概要：府内商店街と連携した大会の事前イベントを実施し、大会のPRと開催機運の醸成を図るとともに、チャリティプログラムへの賛同のもと、募金箱の設置等のチャリティ活動への取り組みを実施予定。
- ・開催期間：2013（平成25）年9月から10月
- ・内容：大阪マラソン盛上げ応援グッズやPR物品の提供、イベント開催経費の助成、大阪マラソン大会ロゴ使用許可などを行う。
- ・実施数：30イベント（助成対象）

◆大阪マラソン 公式イベント

【ケイ・オプティコムPresents おおさか サマー ファン ラン 2013】

- ・概要：家族で楽しめるファンランを企画。スペシャルゲストによるステージアトラクション、ランニングクリニック、なないろグッズや大阪マラソン出場権が当たる大抽選会などを実施予定。
- ・実施日時：2013（平成25）年7月21日（日）
9：00～12：00頃
- ・場所：長居陸上競技場・長居公園周回コース（3.2km）
- ・内容：オープニング、ランニングクリニック、長居公園周回コースランニング（3.2km）、ステージアトラクション、大抽選会
- ・ランニングクリニック講師：谷川真理
- ・スペシャルゲスト：大平サブロー（漫才師）・女と男（漫才師）

【第4回大阪ごちそうマラソン】

- ・概要：「目に、おなかに、心にもごちそう」を基本コンセプトに実施されるランニングイベント。港区、此花区、西区の名所名跡を巡り、各商店街では、ランナーのおなかに優しい補給食などが提供される。
- ・実施日時：平成25年10月19日（土）11：00～15：00頃
- ・内容：距離24km（予定）の非計時ランニング大会
制限時間 4時間（スタート会場：大阪市立港中学校）
参加定員/参加費 800名/4500円

- ・主 催：大阪ごちそうマラソン実行委員会
- ・共 催：八幡屋商店街振興組合、大阪マラソン組織委員会

ボランティアについて

■募集状況

募集人数 10,000名

《内訳》 団体ボランティア 7,000名

個人ボランティア 3,000名

■説明会スケジュール

団体ボランティア

リーダー説明会	各団体のリーダーへの活動内容の説明会 開催日：9月28日（土）・29日（日） 10月 5日（土）・6日（日）・12日（土）・13日（日） 会 場：大阪府咲洲庁舎
---------	---

個人ボランティア

個人ボランティアリーダー ガイダンス	個人ボランティアをとりまとめるリーダーとしての活動を 希望する方への説明会（全2回） 開催日：6月23日（日） ※第1回は、5月26日（日）に実施済み。 会 場：大阪府咲洲庁舎
ボランティアガイダンス	大阪マラソンのボランティアに初めて参加する方への大会概 要等の説明会（任意参加）＜大阪府咲洲庁舎＞ 開催日：9月1日（日） 会 場：大阪府咲洲庁舎
ボランティア説明会	活動内容の説明会 開催日：10月25日（金）・26日（土） 会 場：インテックス大阪

■その他

「大阪マラソンPUSH講習会」（胸骨圧迫のみの心肺蘇生方法・AEDの遣い方講習）へ任意参加

シカゴマラソンとの連携について

◆特別ツアー「シカゴマラソン 6 日間」の実施

シカゴ市と大阪市の姉妹都市提携 40 周年を記念して、大阪マラソンとシカゴマラソンで、ランナー40 名を相互に派遣する特別ツアー「シカゴマラソン 6 日間」を実施します。

【ツアーの概要】

- | | |
|----------|--|
| ・旅行期間 | 2013（平成 25）年 10 月 10 日（木）～10 月 15 日（火）
※10 月 13 日（日）シカゴマラソン出場 |
| ・募集人員 | 40 名（最少催行人員 20 名） |
| ・参加者特典 | 限定ランナーズサポートの特典
<ul style="list-style-type: none"> ・シカゴマラソンエントリー費無料 ・A ブロックスタート確約 ・スタート/フィニッシュスペシャルテント利用 ※シカゴ市役所表敬訪問、シカゴ観光クルーズなど、マラソンを通じた国際交流を図る。 |
| ・旅行代金 | 金 258,000 円（2 名 1 室利用・一人あたり）
※燃油サーチャージ等別途要。 |
| ・募集締切 | 2013（平成 25）年 7 月 26 日（金）※定員に達し次第締切り。 |
| ・旅行企画、実施 | 近畿日本ツーリスト 関西イベント・コンベンション支店 |

※詳細内容は、『「シカゴマラソン 6 日間」参加者募集チラシ』（参考資料）に記載

《参考》

◆シカゴ発「大阪マラソン」ツアー概要

- | | |
|--------|--|
| ・旅行期間 | 2013（平成 25）年 10 月 24 日（木）～10 月 29 日（火） |
| ・参加者特典 | 限定ランナーズサポート（シカゴマラソンツアーと同様）
スペシャルカーボパーティー、大阪市交換における歓迎昼食会 他 |
| ・旅行代金 | USD \$2,498（一人あたり） |

府内マラソン大会等との連携について

1. ランナーの招待

- ⇒ 男女各1名を第3回大阪マラソンに招待
復興支援の一環として、岩手県（かまいし仙人峠マラソン）から1名を招待

2. マラソンEXPO2013でのPR

- ⇒ 大阪マラソンPRブースでのリーフレット・パネルの紹介

3. ホームページの相互リンク

■連携マラソン大会

開催日	名称	距離	主催	場所
H24.10.28	第3回 かまいし仙人峠マラソン	17.2Km	かまいし仙人峠マラソン実行委員会	岩手県釜石市
H24.11.4	第16回 大阪・淀川市民マラソン	フル	大阪・淀川市民マラソン実行委員会	守口市・大阪市 淀川河川敷
H25.1.14	第36回「新春走ろうかい」 ひらかたハーフマラソン	ハーフ	公益財団法人枚方体育協会	大阪府枚方市 淀川河川敷
H25.1.20	第21回 高槻シティ国際 ハーフマラソン	ハーフ	高槻シティ国際ハーフマラソン 実行委員会	大阪府高槻市
H25.2.17	第58回 河内長野シティマラソン	ハーフ	河内長野市・河内長野シティマラソン 実行委員会	大阪府河内長野市
H25.2.17	第20回 泉州国際市民マラソン	フル	泉州国際市民マラソン実行委員会	大阪府泉州9市4町
H25.3.10	第31回 柏原市民健康マラソン	10Km	柏原市・柏原市教育委員会	大阪府柏原市
H25.4.7	第2回 Ring of Red 交野市チャリティーマラソン2013	10Km	リングオブレッド交野市チャリテー マラソン実行委員会	大阪府交野市